

バロー21期連続増収

9月中旬 ドラッグストア堅調

県内企業2015年9月中間決算

	売上高		経常損益		純損益		配当
バローHD							
(連)	246,927	(6.4)	7,987	(2.9)	4,782	(2.2)	17.00
(予)	490,000		17,900		10,300		35.00
ハビックス							
(連)	5,846	(12.8)	266	(69.4)	197	(2.0倍)	0.00
(予)	12,100		582		365		10.00

バローホールディングスが5日発表した2015年9月中間連結決算は、売上高に相当する営業収益は前年同期比6・4%増の24

69億2700万円、21期連続の増収となり、過去最高を更新した。主力のスーパーマーケット(SM)事業で既存店売上高が微増となったほか、ホームセンター(HC)やドラッグストア事業が堅調に伸びたことなどが寄与した。

中部薬品の新規出店効果で13・2%増と大幅に増加。9月末までの出店は23、退店は2、グループの総店舗数は669となった。損益面では、増収効果に継続で増配。年間配当額も2円増配し、35円とす。計画。年間の増配は6期連続。通期は、

既存店売上高をみると、SM事業は、商品構成の見直しや改装でスーパーマーケットバローの既存店の競争力を高め、0・1%増と微増。HC事業は専門性を強化し、4・6%増。ドラッグストアも

【注】単位は百万円、%、配当は円。(連)は連結、(予)は2016年3月期予想。かつこ内は前年同期比増減率。配当の下端は年間配当予想。

下期に27店舗の新規出店を計画しており、積極展開の継続で増収増益を予想する。